



次世代
Okushin
がんプロ

次世代北信がんプロ オンコロジーセミナー

第15回

Next generation Hokushin cancer professional

大学院生・がん診療連携拠点病院
地域がん診療推進病院等の
医師・薬剤師・看護師・診療放射線技師
臨床検査技師など医療スタッフの皆さま

Oncology Seminar

症 例 (18:00-18:30予定)

「造血器腫瘍遺伝子パネル検査が有用であった急性骨髄性白血病の一例」

昨年より本邦でも造血器腫瘍遺伝子パネル検査が保険収載され、造血器腫瘍領域においてもがんゲノム医療が実装されつつある。当院で最近経験した、骨髄中には芽球を認めず、Myeloid sarcomaのみを呈した急性骨髄性白血病の症例において、造血器腫瘍遺伝子パネル検査が診断・治療方針決定に有用であった。本症例について検討するとともに、当院での造血器腫瘍遺伝子パネル検査の運用実態も併せて紹介する。

富山大学学術研究部医学系 血液内科

かみはら

助教 神 原

ゆうすけ

悠 輔 先生

開 催 日 時

2026 3.10 Tue

18:00-19:30

会場：富山大学附属病院

カンファレンスルーム2

ZOOMによるオンライン配信有

参加希望者は3月9日(月)正午

までに、下記のURLまたはQRコード

からお申込ください。

【参加申込フォーム】

特別講演 (18:30-19:30予定)

「リンパ腫の標的治療開発へ向けて」



リンパ腫は造血器腫瘍中最も頻度が高い悪性腫瘍である。また、細胞起源、生物学的態度、予後に基いて多岐に渡る亜型分類がなされている。従って病理診断に際しては形態、免疫組織化学による表現型の確定のみならず分子標的薬適応の観点から亜型に特異的な遺伝子異常を検出することが必要とされている。本講演ではリンパ腫、特に頻度の高いB細胞リンパ腫に焦点をあててその分類と遺伝子異常、および標的治療開発へ向けた研究の取り組みについて述べる。

富山大学学術研究部医学系
病 態 ・ 病 理 学 講 座

たかた

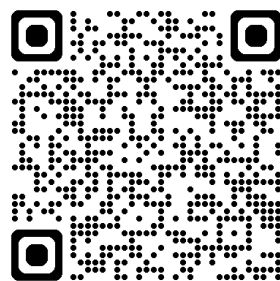
教授

高 田

かつよし

尚 良

先生



<https://forms.gle/ffn5j7D8iVMqW8f47>

問い合わせ先

次世代北信がんプロ事務局
〒920-8640 石川県金沢市宝町13-1

TEL : 076 (265) 2888

E-mail: gpro@adm.kanazawa-u.ac.jp

HP : <https://gan-pro.net>